

【教室】

1 ママ教室

妊娠中や出産後の育児に対する知識の提供と妊婦同士の交流を通して安心して妊娠生活を送り出産を迎えることができるように実施している。

<実施状況>

- (1) 実施日時 2回1コース 火曜日（年4回）
午前9時30分～11時30分
- (2) 実施場所 保健医療センター
- (3) 対象者 妊婦
- (4) スタッフ 助産師、保健師
- (5) 周知 母子健康手帳の交付時にちらし配布、広報、健康ガイド、ホームページ、うーみんなび等
- (6) 内 容

	内 容
1回目	講 話：妊娠中の過ごし方 体 験：妊婦体操 グループワーク
2回目	講 話：産後の生活と育児、母乳育児 体 験：赤ちゃんの抱き方、オムツ交換 グループワーク

<実施結果>

参加人数

(人)

実施月	4・5月※	7・8月	10・11月	1・2月※	計
1回目	9	7	4	4	24
2回目	6	8	3	4	21
計（延）	15	15	7	8	45

※5・2月はオンライン開催

2 パパママ教室

親になる心構えや夫婦で協力して出産・子育てをする意識を持てるように実施している。

<実施状況>

- (1) 実施日時 6・9・12・3月 土曜日 (年4回) 午前9時30分～11時30分
- (2) 実施場所 保健医療センター
- (3) 対象者 妊婦とその夫
- (4) スタッフ 助産師、保健師
- (5) 周知 母子健康手帳の交付時にちらし配布、広報、健康ガイド、ホームページ等
- (6) 内容 講話「夫婦で協力して育児」、陣痛緩和のテクニック、妊婦疑似体験、せんぱいパパママとの交流会 (オンライン開催では一部内容変更)

<実施結果>

(人)

実施月	6月※	9月※	12月	3月※	計
参加実人数 (組数)	24 (12)	24 (12)	26 (13)	16 (8)	90 (45)

※6・9・3月はオンライン開催

3 せんぱいパパママ教室

ママ教室及びパパママ教室に参加した夫婦の出産後の交流と保健師による育児相談をすることで育児不安を軽減し、夫婦で楽しく子育てすることができるように実施している。

<実施状況>

- (1) 実施日時 6・9・12・3月 土曜日 (年4回) 午前10時10分～11時30分
(パパママ教室と同時実施)
- (2) 実施場所 保健医療センター
- (3) 対象者 ママ教室及びパパママ教室に参加した夫婦とその子
- (4) スタッフ 保健師
- (5) 周知 個別通知
- (6) 内容 フリートーク、体重測定、パパママ教室参加者との交流会
(オンライン開催では一部内容変更)

<実施結果>

(人)

実施月	6月※	9月※	12月	3月※	計
参加実人数 (組数)	3 (2)	6 (3)	7 (4)	4 (2)	20 (11)

※6・9・3月はオンライン開催

4 赤ちゃんサロン

地域の中で母親同士の交流や仲間づくり、身近な人へ相談等を行うことにより、母親の育児不安の軽減を図ることを目的に実施している。

<実施状況>

- (1) 実施期間 令和3年4月～令和4年3月（年6回・中止22回）
- (2) 実施場所 市内7児童館
- (3) 対象者 乳児とその保護者
- (4) スタッフ 保健師、児童館職員、こんにちは赤ちゃん訪問員
- (5) 周知 こんにちは赤ちゃん訪問時に案内配布、広報、児童館だより
- (6) 内容
 - ・母親同士の情報交換
 - ・親子遊び、絵本の読み聞かせ
 - ・保健師によるミニ講話（各児童館による）
 - ・計測（希望者）

<実施結果>

児童館名	参加延組数（組）	地区内参加組数（%）
おおつか児童館	7	5（71.4）
みや児童館	9	5（55.6）
ちゅうぶ児童館	11	6（54.5）
がまごおり児童館		
しおつ児童館	5	5（100）
かたはら児童館	2	1（50.0）
にしうら児童館	2	1（50.0）
合計	36	23（63.9）

5 離乳食教室（前期）「もぐもぐ教室」

乳汁栄養から順次固形栄養に切り替え、咀嚼能力や味覚の形成の基礎をつくる離乳食の正しい知識を得られるように実施している。

<実施状況>

- (1) 実施日時 毎月第3木曜日（年8回・中止4回）午前10時～11時
- (2) 実施場所 保健医療センター
- (3) 対象者 5～6か月児とその保護者
- (4) スタッフ 管理栄養士2人、保健師、ヘルスマイト2人
- (5) 周知 広報、4か月児健診で案内配布、健康ガイド、ホームページ
- (6) 内容 離乳食の進め方の話と作り方の実演、試食（試食は警戒レベル1のみ）
保健師、管理栄養士による個別相談
- (7) 参加状況 延80組 1回平均10組
個別相談 17人

6 離乳食教室（後期）「カミカミ教室」

子どもの咀嚼能力に合わせて離乳食を進めることができるようにし、離乳食後期から幼児食へ移行できるように実施している。

<実施状況>

- (1) 実施日時 毎月第2水曜日（年9回・中止3回） 午前10時～11時
- (2) 実施場所 保健医療センター
- (3) 対象者 9～10か月児とその保護者
- (4) スタッフ 管理栄養士2人、歯科衛生士、ヘルスメイト
- (5) 周知 広報、4か月児健診で案内配布、健康ガイド、ホームページ
- (6) 内容 離乳食の進め方の話、試食（試食は警戒レベル1のみ）
歯みがきの話
管理栄養士、歯科衛生士による個別相談
- (7) 参加状況 延68組 1回平均7～8組
個別相談 13人

7 1歳児教室

子どもの発達に合わせた遊び方や関わりが上手くできず、親子関係の希薄さや発達がゆっくりな子どもが増えている。生活リズムや親子の関わりが大切になってくる1歳の時期に、正しい生活習慣を確立させるとともに親が発達や遊びを知ることで、親子の関わりを見直す機会とし、発達に応じた関わりができるように平成28年度より実施している。

<実施状況>

- (1) 実施日時 毎月第3水曜日（年6回・中止6回） 午前10時～11時30分
- (2) 実施場所 保健医療センター
- (3) 対象者 1歳児とその保護者
- (4) スタッフ 保健師3～4人、看護師、子育てコンシェルジュ、事務職員
- (5) 周知 個別通知、広報、健康ガイド、ホームページ
- (6) 内容 集団の話（生活リズム、発達・関わり方について）、親子遊びの紹介、計測、個別相談（希望者）

<実施結果>

参加者数

(人)

実施回数	対象者数	参加者数	参加率 (%)	相談希望者	相談率 (%)
6	250	153	61.2	84	54.9

8 2歳児教室

子どもの自我が発達し、親が対応に迷うことが多いと考えられる2歳の時期に、発達に応じた遊びや関わり方を知ることで、保護者が自信をもって心豊かな子育てができるよう実施している。令和2年度からコロナ禍での実施方法を見直し、子育て支援センターより協力を得て実施している。

<実施状況>

- (1) 実施日時 月1回金曜日（年5回・中止7回） 午前10時～11時
- (2) 実施場所 保健医療センター
- (3) 対象者 2歳児とその保護者
- (4) スタッフ 子育て支援センター保育士2人、子育てコンシェルジュ、子育てネットワークカー1～2人、保健師
- (5) 周知 広報、1歳8か月児健診で案内配布、2歳児歯科健診案内に案内同封、ホームページ、うーみんなび
- (6) 内容 体を使った親子遊びの紹介、大型絵本の読み聞かせ、パネルシアター、手遊び、ミニ講話（2歳児の特徴、生活リズム）、個別相談（希望者）

<実施結果>

参加状況 23組（1回平均 4.6組）

9 多胎児サロン「にこにこママ」

多胎児は低出生体重児で生まれることが多いため何らかの障害を抱えるリスクが高く、母親の育児負担も大きく虐待のリスクも高い。そのため、母親同士の交流をはかり、母親を支援するために実施している。

<実施状況>

- (1) 実施日時 11・2月 金曜日（年2回・中止2回） 午前10時～11時
- (2) 実施場所 保健医療センター
- (3) 対象者 多胎児とその保護者（就園前）、多胎児を妊娠している方
- (4) スタッフ 保健師、子育てコンシェルジュ、赤ちゃん訪問員
- (5) 周知 個別通知、母子健康手帳交付時に案内配布
- (6) 内容 親子ふれあい遊び、交流会

<実施結果>

(組)

実施日	5月14日	8月27日	11月26日	2月25日
参加組数			2	1

10 1歳8か月児健康診査事後教室「なかよし広場」

集団活動を通して児の発達を促すとともに、保護者が児への関わり方を学ぶ教室として実施している。参加から6か月後に評価を行い、教室卒業後の方針を決定して地域の療育関係機関や子育て支援機関等と連携を図りながら実施している。

<実施状況>

- (1) 実施日時 毎月第2・4水曜日(年17回・中止6回) 午前10時～11時30分
- (2) 実施場所 保健医療センター
- (3) 対象者
- ・1歳8か月児健康診査受診者のうち、対人面・言語等の精神発達、育児・環境等に不安を抱え、集団指導が適当と思われる者
 - ・上記以外で、保健師が必要と判断した者
- (4) スタッフ 保健師2人、心理相談員1～2人、保育士4～5人、子育てコンシェルジュ、託児ボランティア1～3人
- <講師>子育てコンシェルジュ、保育士、保健師、児童発達支援センター(にこりん)センター長、社会福祉法人はばたき職員、豊橋あゆみ学園言語聴覚士・作業療法士
- (5) 内 容 集団遊び、自由遊び、保護者の勉強会、個別相談

<実施結果>

- (1) 実施回数及び参加組数 (組)

実施回数	実参加組数	延参加組数	1回平均参加組数
17	44 (10組は前年度からの継続)	193	11.4

- (2) 初回参加年齢別内訳 (人)

年齢	1歳0か月～ 1歳11か月	2歳0か月～ 2歳5か月	2歳6か月～ 2歳11か月	3歳0か月～ 3歳5か月
人数	3	22	14	5

1 1 食の健康教育

他機関より依頼を受け管理栄養士が食の健康教育を行なっている。

<実施状況>

(1) 学校からの依頼 (人)

依頼機関	実施日	対象者	内容	参加人数
蒲郡中学校	5月28日(金)	3年生	健康の土台となる生活習慣 ～蒲中生！暑い夏に打ち勝とう～	153
三谷東小学校	6月12日(土)	全校生徒	朝ごはんを食べて元気にスイッチオン	300

(2) 子育て支援センターからの依頼 (人)

依頼機関	実施日	対象者	内容	参加人数
中央子育て支援センター	1月17日(月)	未就園児の保護者	おいしく楽しく食べよう	8

(3) 児童発達支援センター（にこりん）からの依頼 (組)

依頼機関	実施日	対象者	内容	参加人数
にこりん	10月22日(金)	にこりん通園の 保護者	おいしく楽しく食べよう	12
	1月26日(水)			6

12 歯の健康教育

「健康がまごおり21」の推進により、平成16年度からフッ化物洗口が開始された。子どもの歯の健康について知識の普及と実践、及びフッ化物洗口を実施している学校・園の関係者、児童や保護者を対象に、適切なフッ化物洗口の手法などを伝えるために実施している。

＜実施状況＞

(1) フッ化物洗口説明

(人)

学校名	実施日	対象者	内容	参加人数
西部小学校	4月13日(火)	1年生	むし歯予防とフッ化物洗口の説明	5
形原小学校	4月15日(木)			61
西浦小学校	4月19日(月)			26
竹島小学校	4月21日(水)			49
大塚小学校	5月7日(金)			33
南部小学校	5月10日(月)			64
三谷東小学校	5月11日(火)			41
北部小学校	10月18日(月)			45
計				324

※保育園・幼稚園・こども園での説明会は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止となった。

(2) 健康教育

「健康がまごおり21第2次計画」にある「乳幼児期からのう蝕予防のための正しい知識の普及啓発」を推進するため、平成20年度から市内保育園・幼稚園・子育て支援センターに出向いて歯の健康教育を実施している。令和3年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、保育園・幼稚園・こども園での実施はなかった。

(人)

実施施設	実施日	対象者	参加人数
中央子育て支援センター	10月7日(水)	未就園児の保護者	10

(3) はみがき教室

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

13 依頼健康教育

他機関より依頼を受け、保健師が要望に応じた内容の健康教育を行っている。

(1) 学校からの依頼 (人)

学校名	実施日	対象者	内容	参加人数
西浦中学校	10月27日(水)	3年生	楽しい中学生を送るために	31
形原中学校	12月1日(水)	2年生	楽しい中学生を送るために	157
計				188

(2) 他機関から依頼 (人)

	実施日	会場	対象者	内容	参加人数
ファミリー・サポート・センター講習会	7月14日(日)	がまごおり児童館	ファミリー・サポート・センターまかせで会員	子どもの健康について	3
	11月25日(日)				3
がまごおり・こどもデイサービス	7月5日(月)	勤労福祉会館	デイサービスを利用している児の保護者	生活リズムと睡眠について	8
親子ふれあい広場	12月3日(金)	形原公民館	親子ふれあい広場参加者	2歳ころの子育てと風邪予防	7
計					21